

教育研究評議会要旨

日時 平成28年3月11日(金) 14時30分～16時00分
場所 大学本部大会議室
出席者 長尾学長、藤井理事、笥理事、真鍋理事、柴田副学長、吉田副学長、徳田副学長、横見瀬副学長、毛利教育学部長、山本法学部長(人文社会科学系長)、原経済学部長、今井田医学部長、中西工学部長、片岡農学部長(自然生命科学系長)、三野法学部教授、佐藤経済学部教授、上田医学部教授、若林工学部教授、岡崎農学部教授
欠席者 川池理事、加野教育学部教授、原地域マネジメント研究科長
陪席者 小川監事、高木参与、時岡教育学部副学部長、村山地域マネジメント研究科教授、三谷連合法務研究科副研究科長

議事に先立ち、長尾学長から、会議中になるが、本日は東日本大震災五周年追悼式が開催されており、本学においても哀悼の意を表するため、14時46分に1分間の黙祷を行う旨発言があった。

引き続き、平成28年2月12日開催の教育研究評議会要旨の確認が行われ、笥理事から、技術室に係る補足説明の後、承認された。

1. 審議事項

(1) 第3期中期計画に基づく新たな研究推進組織(機構)の設置について

笥理事から、審議資料1-1～1-3に基づき、第3期中期計画に基づく新たな研究推進組織(機構)の設置について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承した。

(2) 平成28年度計画(案)について

笥理事から、審議資料2に基づき、平成28年度計画(案)を作成した旨説明があり、審議の結果、原案のとおり了承した。

また、長尾学長から、修正等意見があれば、笥理事まで連絡するよう発言があった。

(3) 寄附講座(薬物生体情報学講座、神経難病講座)の存続期間の更新について

長尾学長及び今井田医学部長から、審議資料3-1～3-3に基づき、寄附講座(薬物生体情報学講座、神経難病講座)の存続期間の更新について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承した。

(4) 国立大学法人香川大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領の制定について

真鍋理事から、審議資料4及び参考資料に基づき、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)が平成28年4月1日付で施行されることに伴い、本学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領を作成した旨説明があり、審議の結果、原案のとおり了承した。また、併せて、3月22日に研修会を開催する旨併せて発言があった。

(5) 名誉教授の称号授与について

真鍋理事から、審議資料5、参考資料1～2及び回覧資料に基づき、名誉教授の称号授与について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承した。

2. 報告事項

(1) 平成28年4月以降の執行部体制について

長尾学長から、報告資料1に基づき、平成28年4月以降の執行部体制について報告があった。

(2) 平成30年度香川大学入学者選抜における実施教科・科目等の変更について

藤井理事から、報告資料2に基づき、平成30年度の本学の入学者選抜における実施教科・科目等を変更した旨報告があった。

(3) 平成27年度の学生定員充足状況に伴う国庫納付について

長尾学長から、報告資料3に基づき、平成27年度の専門職学位課程の学生定員充足率が90%を下回ったことにより、欠員数に相当する措置額を、中期目標期間終了後に国庫納付する旨報告があった。

(4) 香川大学テニユアトラック制に係る中間評価及びテニユア審査に関する要項について

箕理事から、報告資料4及び参考資料に基づき、香川大学テニユアトラック制に係る中間評価及びテニユア審査に関する要項を定めた旨報告があった。

(5) 国立大学法人香川大学組織規則等の見直しについて

真鍋理事から、報告資料5-1～5-6に基づき、教学組織と法人組織を規程上、明確化するため、国立大学法人香川大学組織規則等の改正を行った旨報告があった。

3. その他

(1) 大学改革の検討状況について

長尾学長及び箕理事から、本学の大学改革における検討状況について発言があった。

(2) 監事等の退任について

長尾学長から、平成28年3月31日をもって退任する小川監事の紹介があり、小川監事から挨拶があった。

次いで、真鍋理事から、平成28年3月31日をもって異動となる事務系幹部職員の紹介があり、該当者から挨拶があった。